

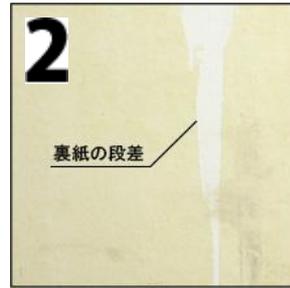
下地の壁紙（クロス）を剥がして塗る場合

平坦な壁面であれば、剥がした面にそのまま施工出来ます。
剥がした後、下地に凹凸がある場合は、パテ等で下地調整を行ってから
リバーコート塗料を塗布してください。
※壁紙が剥がれにくい場合はそのまま塗布する。

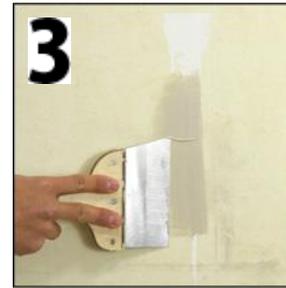
壁紙(クロス)下地の場合



下地の古い壁紙(クロス)を剥がします。
表面のビニール層の部分を剥がして
いきます。あまり深く剥がしすぎて下地を
傷めないようにしましょう。



紙の裏紙が残った所と剥がれた所
の段差には、段差を埋めるようにパテ
を薄くのばして壁が平滑になるよ
うにしましょう。



パテベラで段差の部分に
のみパテを入れます。



パテベラで余分なパテを
取り除きます。



パテが乾燥したら、紙やすりをあて
て平滑な面を作ります。まだ段差
がある場合は「パテを塗って」→「ヤ
スリがけ」を平坦になるまで繰り返
します。



平滑な面ができましたら、
パテの粉を取り除きます。



リバーシーラーを1回塗
布して、よく乾燥させます。



リバーコート塗料をローラーまたは
刷毛で塗布します。
リバーコート仕上とする場合は、
規定量の2倍以上塗布が理想
的です。下地が見えなくなるまで
塗ります。